（別紙様式４）

番　　　　　　号

年　　月　　日

　文部科学大臣

地方厚生（支）局長　殿

　都道府県知事

養成施設等設置者

介護福祉士実務者養成施設等報告書

　標記について、社会福祉士及び介護福祉士法施行令第５条の規定に基づき報告します。

**介護福祉士実務者養成施設等報告書**

１　施設の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）養成施設等の名称 |  | | | | | | | | |
| （２）養成施設等の所在地 | 〒　　- | | | | | | | | |
| （３）設置者 | 名　称 |  | | | | | | | |
| 代表者氏　名 |  | | | | | | | |
| 所在地 | 〒　　- | | | | | | | |
| （４）種類等 | 種　類 | | | １学年  の定員 | | 学級数 | １学級  の定員 | 修　業  年　限 | |
|  | 該当番号  昼間・夜間・通信主体の課程 | | |  | |  |  |  | |
| （５）養成施設等の長の氏名 |  | | （６）開設年月日 | | |  | | |
| （７）専任教員の人数 |  | |  | | |  |  | | |
| （８）実地研修の実施の有無 | 有　無 | | （９）実地研修の施設数 | | | 在宅その他 | | | |
| 入所施設 | | | |
| （10）情報開示の状況 | ホームページによる公表 | | | | （　有　・　無　）  【ホームページＵＲＬ：　　　　　　　　　　　】 | | | | |
| その他の方法による公表 | | | | 【情報開示の方法：　　　　　　　　　　　】 | | | | |
| （11）専任事務職員氏名 |  | | （12）連絡先 | | Tel: | | | | |
| Fax: | | | | |
| E-mail: | | | | |

（注）　１　当該年度４月１日現在の状況を記載すること。

　　　　２　「（１）養成施設等の名称」には、指定を受けている課程・コース名まで記載すること。

　　　　３　２以上の課程を設置している養成施設等においては、本表を含め、すべて別様式とすること。

４　「（４）種類等」には、該当する課程の形態（昼間等）を「○」で囲むこと。

５　「（５）養成施設等の長の氏名」には、学長・校長等の氏名を記入すること。

６　「（１０）情報開示の状況」には、「社会福祉士養成施設及び介護福祉士養成施設の設置及び運営に係る指針について（平成20年３月28日社援発第0328001号）」又は「社会福祉士学校及び介護福祉士学校の設置及び運営に係る指針について（平成20年３月28日19文科高第918号・社援発第0328004号）」に定められた内容すべてについて、ホームページを用いて公開している場合に「有」を「○」で囲むこと。

また、その他の方法により情報開示を行っている場合には、その方法を記載すること。

２　当該年度の学年別学生数等

（１）当該学年度の入所等状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第１学年の  入学定員【a】 | 合格者数  【b】 | 充足率  【b/a×100】 |
|  |  |  |

（注）　１　「受験者数」には、受験申込を行った者のうち、受験者の人数を記載すること。

　　　　２　「入学者数」には、入学手続を行った者のうち、当該年度５月１日までに入学を辞退した者を除いた人数を記載すること。

（２）前年度における開講回別入所者数等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回数 | 開講期間 | 面接授業の開催場所 | 各回の定員 | 在籍者数 |
| 第　回 |  |  |  |  |
| 第　回 |  |  |  |  |
| 第　回 |  |  |  |  |
| 第　回 |  |  |  |  |
| 第　回 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（注）　１　 本表は、前年度の状況について記載すること。

　　　　２　「在籍者数」には、留年者・編入者等を含むこと。

（削除）

（３）学生１人あたりの負担金

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コース等別 | 入学金 | 授業料 | 施設維持費 | その他諸費 | 合計 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |

３　前年度における教育の実施状況等

法第40条第２項第５号の規定による養成施設等

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | | 指定規則上の時間数【a】 | | 学則上の時間数  【b】 | 実授業時間数  【c】 | | 学則上の時間数との差  【b-a】 | 面接授業の授業時間数 |
|  | 人間の尊厳と自立  社会の理解Ⅰ  社会の理解Ⅱ  介護の基本Ⅰ  介護の基本Ⅱ  コミュニケーション技術  生活支援技術Ⅰ  生活支援技術Ⅱ  介護過程Ⅰ  介護過程Ⅱ  介護過程Ⅲ  発達と老化の理解Ⅰ  発達と老化の理解Ⅱ  認知症の理解Ⅰ  認知症の理解Ⅱ  障害の理解Ⅰ  障害の理解Ⅱ  こころとからだのしくみⅠ  こころとからだのしくみⅡ  医療的ケア（基本研修）  （演習）  （実地研修） | 時間  ５  ５  30  10  20  20  20  30  20  25  45  10  20  10  20  10  20  20  60  50  -  - | | 時間 |  | | 時間 | 時間 |
| 合計 | | | 450 |  | |  |  |  |

（注）　１　修業年限が１年を超える場合には、各学年ごとに作成すること。

　　　　２ 修業年限が１年を超える場合には、「学則上の時間数」には、学年ごとに組まれた授業科目の時間数を記入すること。なお、当該学年で行われなかった授業科目の「学則上の時間数」、「実授業時間数」には、自習時間等を除いた時間数を記載すること。

　　　　３　「医療的ケア」のうち（演習）及び（実地研修）の「学則上の時間数」は、学則に時間数の規定がない場合、「－」を記入すること。

４　前年度における教員の異動の状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 新任・退任の別 | 主任者 | 介護過程Ⅲを担当する教員 | 医療的ケアを担当する教員 | | | 氏名 | 担当科目名 |
| 専任教員 | 新任 |  |  |  | | |  |  |
| 退任 |  |  |  | | |  |  |
| その他の教員 | 新任 |  |  |  | | |  |  |
| 退任 |  |  |  |  | |  |  |
|  |  | |

（注）　 １　 本表は、前年度４月２日から当該年度４月１日までの間における専任教員、専任教員以外のその他の教員の異動の状況について記載すること。

２　「主任者」、「介護過程Ⅲを担当する教員」「医療的ケアを担当する教員」（基本研修、演習、実

地研修）には、該当するものにそれぞれ「○」を記載すること。なお、兼務している場合にあっては、兼務している全ての項目について「○」を記載すること。

　　　　 ３　「担当科目名」には、担当している指定規則上の科目の名称を記載すること。

５　前年度における卒業者（修了者）の状況

（１）卒業者（修了者）の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前々年度までの  卒業者（修了者）の累計  【a】 | 前年度の卒業者（修了者）数  【b】 | 卒業者（修了者）の合計  【a+b】 |
|  |  |  |

６　その他添付資料について

　当該年度４月１日現在の学則を添付すること。